



平面上の位置を表すのに、座標の考え方を使うとよいことを、パズルを通してつかむには

41030

座標2 (ミラーパズル: 鏡探し)

4 1 0 1 0とは逆で、AからEがある水色の場所に斜めの両面鏡が隠れている。紫色にはそののぞき穴から見える記号が表示されている。これをヒントに斜めの両面鏡を探すソフトである。

初期画面



- ・「開始：初級」ボタンをクリックすると始まる。メニューのレベルで、中級や上級へ変更できる。

水色のあてはまる場所でクリックする。



- ・右側の両面鏡「/」「\」のボタンをクリックし、水色のあてはまる場所

をクリックすると、その鏡が表示される。場所を間違えたときは、右クリックで消せる。

- ・両面鏡「/」「\」は、反射する。両面鏡が置けたら、「評価」ボタンをクリックする。

- ・正解の場合、「成績一覧」が表示され、時間が短いと名前が入力できる。

- ・間違いの場合は、直して再度「評価」をクリックする。



「ベスト1を取ろう」など意欲をもたせて各自で取り組ませる。また、問題を作成して解き合うのもよい。

「作成」ボタンで問題が作成できる。



ポイント

教え合いながら取り組むことで、「3列目の下から2つめだよ」などと両面鏡の位置を示すために座標の考え方をださせたい。